

読者の声



37号を読んで

メールやお便りがいつも励みになっています!

車いすをつかう暮らしに

【私も車椅子生活です】
◇わずかな段差が越えられずいつも大変な思いをしている。
神奈川県・女性・同様の声多数

【視覚障害・途上での共存】
◇点字ブロックが車椅子の妨げとなっていて心に痛み。
「路上での共存」は永遠の課題。
東京都・(視覚障害を持つ) 男性

【歩きスマホ禁止条例が】
◇神奈川県大和市で歩きスマホ禁止条例可決。車椅子の安全のためにもぜひ全国で。 神奈川県・男性

【なんちゃってバリアフリー店】
◇お祝いごとで「バリアフリー・車椅子OK」という店を予約。しかし実際は「階段有り・スロープ45度」当事者の声は届いていないんだなと思った。 神奈川県・女性

新型コロナウイルスに思うこと

【精神的に追い込まれて】
◇「正しく怖がる」と言っても、免疫抑制剤を使う私は精神的に追い詰められた。仕事も自粛せざるを得ず、罪悪感も…。 東京都・女性



【悲しいのは「人々の分断」】
◇コロナそのものより、不安を煽られ人とのつながりが分断されたことが一番悲しい。 京都府・女性

【実家に手紙、勉強や模型作り】
◇実家などに手紙を書く・資格の勉強・模型作り(写真右)をして過ごした。 神奈川県・男性



模型店に飾られたそうです!

【持病・感染した本人や家族は?】
◇持病があつて感染した方の話が知りたい。自宅が狭く、飼猫もいるのでもしもの時に本人や家族はどう対応すれば…。 東京都・男性

ステイホーム感を感ず

【家には手紙、勉強や模型作り】
◇実家などに手紙を書く・資格の勉強・模型作り(写真右)をして過ごした。 神奈川県・男性

【家には手紙、勉強や模型作り】
◇家には手紙を書く・資格の勉強・模型作り(写真右)をして過ごした。 神奈川県・男性



美味しいほうの白くま〜(笑) (ゆ)

37号掲載
青森県・10代のお悩み相談へ
メールをありがとう



今日も一生懸命に
生きてます

ご本人から感謝のお返事です

「私の周りには(年齢的にも)似た境遇の人がいないので、実際に病気と共に生きている皆さんの言葉がとても響きました。感謝の気持ちでいっぱいです。すぐには気持ちを切り替えられなくても「申し訳ない」より「ありがとう」と言えるようになりたい。まだまだ未熟ですが勉強やアルバイトに力を注ぎ今日も一生懸命に生きてます!」

38号の感想や、たわいもない日常の様子などお寄せください。

〒224-0015 神奈川県横浜市都筑区
牛久保西1-1-26-101 ゆうこ新聞
《メール》yuko-news@hotmail.co.jp

・受信設定にご注意下さい(お返事書きます)
・個人情報を伏せた上で「読者の声」に掲載させていただきます



編集後記

◇「防災まで気が回らない」「不安をおおるな」と言う声があるのも承知している。ただ、自然災害は人間の事情など完全無視して今後でも確実にやってくる。

◇一生懸命に通院し治療を受けて頑張ってきた人たちの命を(多少どぎつい言葉で)「備えて!」と呼びかけることで守れるなら…と思う。※私自身の備えもまだまだ。◇宮城県出身の桑野さんはガイドブックで次のように綴っている。

「8年前のあの大地震の日、愛する故郷が壊れていく映像を茨城からテレビでみていることしか出来なかった。(中略)『ベットポトルの水1本さえ手渡し出来ない無力さ』という誰かの言葉がずっと今も心に突き刺さっている」

◇8月に都内の病院でがんの手術を受けたSさんによると、家族の面会はもちろん同室の人や看護師さんとの雑談もダメ。

不安と孤独を支えたのは30年来の親友が毎日LINEで送ってくれる朝晩の挨拶や道端に咲く花の写真だったという。
◇なんと未だ野良患者。代打の先生による診察を経て、10月にやっと新しい主治医が決まる予定だ。

39号は来年X月発行予定
読者の秋、おススメありますか

※ 記事中出现する専門用語の解説に関して言葉が足りない部分がありますが、しろうとなので許して下さい。また、病気の症状には個人差があります。

制作協力感謝:弱者の防災タイトル・正江さん/イラスト・こまりなさん(猫)/なごうさん(ロイ・リユウクワ2・ヘルメット)/4コマ漫画・ことごとさん/編集・(有)三井金館様/いつも支えて下さる読者の皆さん